

- 問1 1858年の日米修好通商条約から1894年の日清戦争に至る明治前期の外交史において、1875年にロシアとの間で北方の国境を確定させるために結ばれた条約はどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 日露和親条約 2. ポーツマス条約 3. 樺太・千島交換条約 4. 下関条約
-
- 問2 明治政府にとって長年の課題であった不平等条約の改正について、1911年に小村寿太郎が達成したことは何ですか。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. 下関条約による賠償金の獲得 2. 関税自主権の完全な回復 3. 日本連邦の結成と相互扶助 4. 領事裁判権 (治外法権) の撤廃
-
- 問3 1789年に起こった出来事の中で出された、「人は、生まれながらにして、自由・平等である」「主権は国民にある」などを定めた宣言を何といいますか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. ワイマール憲法 2. 権利の章典 3. アメリカ独立宣言 4. フランス人権宣言
-
- 問4 日本の近代国家建設において重要な役割を果たした人物について述べた文章です。岩倉使節団に加わり欧米諸国を視察した後、初代の内閣総理大臣に就任し、さらに1900年には立憲政友会を創設してその総裁となった人物として正しいものはどれですか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 伊藤博文 2. 板垣退助 3. 大隈重信 4. 木戸孝允
-
- 問5 明治政府が長年の課題として取り組んだ不平等条約の改正において、1911年に完全に回復した「自国に入ってくる輸入品に対して、自国の判断で自由に税率を決定できる権利」を何といえますか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 関税自主権 2. 領事裁判権 3. 最恵国待遇 4. 租借権
-
- 問6 1895年、日清戦争の講和条約である下関条約が結ばれた直後、ロシア・ドイツ・フランスの3か国が日本に対し、清から譲り受けた遼東半島を返還するよう要求した出来事を「三国干渉」と呼びます。この出来事が当時の日本に与えた影響や背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 三国干渉をきっかけに日本はアジア諸国との連携を重視するようになり、清と軍事同盟を結んでロシアの南下政策を完全に阻止することに成功した。
2. 日本はロシア・ドイツ・フランスの3か国と軍事同盟を結ぶことで欧州での利権確保を図り、清との再戦に備えて賠償金の全額を軍事費に充てた。
3. 日本はロシアを将来の競争相手と強く意識するようになり、「臥薪嘗胆」を合言葉に軍備拡張を進め、1902年の日英同盟締結へとつながった。
4. 三国干渉による領土返還の代償として、日本はロシアから旅順・大連の永久領有権を認められ、大陸進出の拠点が無償で手に入れた。
-
- 問7 1871年に欧米へと派遣された岩倉使節団には、日本で初めての女子留学生たちが同行していました。その一人であり、アメリカでの長期にわたる留学生生活を終えて帰国した後、女子の自立と地位向上を目指して現在の津田塾大学の前身である「女子英学塾」を創設した人物を次の中から選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 平塚らいてう 2. 津田梅子 3. 樋口一葉 4. 市川房枝
-
- 問8 1900年に北京で発生した義和団事件の際、列強諸国が連合軍を派遣して鎮圧にあたりましたが、その過程でロシアが軍を派遣して占領し、事件の解決後も撤退せずに駐留を続けた地域はどこですか。後の日露戦争の原因の一つとなった地名を答えなさい。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 満州 2. 香港 3. 山東半島 4. 台湾
-
- 問9 19世紀末から20世紀初頭にかけての日本の産業発展について、官営の八幡製鉄所が福岡県に建設された理由として、当時の立地条件や背景を説明したものとして最も適切なものを答えなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
1. 筑豊炭田から得られる石炭や、中国大陸から輸入する鉄鉱石の利用に便利な場所だったため。
2. 利根川などの豊かな水力を利用して、最新式の紡績機械を動かす電力を確保しやすかったため。
3. 広大な軍港が隣接しており、外国から購入した大型戦艦の修理や維持を主目的としたため。
4. 周辺で養蚕業が盛んであり、輸出用の高品質な生糸を大量生産するのに適した場所だったため。
-
- 問10 明治時代初期の都市部を描いた資料において、洋風の建築物やガス灯が並び、馬車が走り、洋服を身にまとう人々が行き交うなど、西洋の生活様式が積極的に取り入れられた様子が見られます。このような、社会が急速に近代化した現象を何と呼びますか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 殖産興業 2. 文明開化 3. 富国強兵 4. 自由民権運動
-
- 問11 1876年の日朝修好条規から1921年のワシントン会議に至るまでの日本と朝鮮半島の関係について、1910年の「韓国併合」がもたらした制度的な変化の説明として正しいものはどれですか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 日清戦争の結果を受けて、朝鮮を清の冊封体制から独立させ、日本との対等な同盟関係を築いた。
2. それまでの外交権のみを制限する保護国化から、完全に主権を奪い日本の領土とする植民地支配へと移行した。
3. 欧米列強の反発を招いたため、朝鮮総督府を廃止して韓国の主権を回復させた。
4. 三・一独立運動の激化を受け、日本は朝鮮からの撤退を決め、朝鮮総督府を民間機関へと縮小した。
-
- 問12 1904年から始まった日露戦争の講和会議において、1905年にアメリカの仲介で締結されたポーツマス条約の内容として、正しい説明を次の中から選びなさい。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 遼東半島を清に返還することを条件に、ロシアからの経済支援を受ける内容であった。
2. 樺太 (サハリン) の全域を日本領として認め、沿海州の漁業権を放棄する内容であった。
3. 日本が韓国 (大韓帝国) における優越的な立場にあることを、ロシアが認める内容であった。
4. ロシアから日本に対して多額の賠償金が支払われ、日本の財政難が解消される内容であった。
-
- 問13 明治時代の文化において、与謝野晶子が発表した詩「君死にたまふことなかれ」の背景とその内容について説明したものとして、最も適切な記述を選んでください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にしたい人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。
2. 日清戦争の勝利を確実にするため、国民の戦意高揚を目的として兵士を激励する愛国心を表現した。
3. 明治初期の文明開化のなかで、欧米の自由主義思想を取り入れ、国民の自由と権利を尊重するよう政府に訴えた。
4. 第一次世界大戦の最中に、女性の地位向上を目指して「元始、女性は太陽であった」と宣言し、女性解放運動を推進した。
-
- 問14 明治初期、1877年に鹿児島県を中心に発生した西南戦争の主な背景として、最も適切な説明はどれか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
1. 欧米列強による開国要求に反対する人々が、攘夷を目的として政府軍に戦いを挑んだこと
2. 廃刀令や秩禄処分によって、特権を失った士族たちの政府に対する不満が高まったこと
3. 自由民権運動が激化し、国会の開設を求める人々が各地で武装したこと
4. 地租改正による重い税負担に苦しむ農民たちが、全国各地で一斉に蜂起したこと

答え合わせ・解説

問1	答え 3 樺太・千島交換条約	江戸時代末期の日露和親条約では、千島列島の境界を定めましたが、樺太（サハリン）については両国民の雑居地として国境を未定のままにしていました。明治政府はロシアとの紛争を避け、近代国家として明確な国境を画定させるために交渉を行い、1875年にこの条約を締結しました。これにより、樺太をロシア領、千島列島の全域を日本領とすることが決まりました。
問2	答え 2 関税自主権の完全な回復	条約改正は二段階で進みました。まず1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功し、その後、日露戦争後の1911年に小村寿太郎が関税自主権を完全に回復させたことで、幕末以来の不平等条約が解消されました。
問3	答え 4 フランス人権宣言	1789年のフランス革命の中で出されたのがフランス人権宣言です。この宣言では、人の自由や平等、主権が国民にあること（主権在民）などが明確に掲げられました。
問4	答え 1 伊藤博文	この人物は、欧米視察で得た知見をもとに日本の官制改革を主導しました。1885年に創設された内閣制度において初代内閣総理大臣を務めたほか、大日本帝国憲法の起草でも中心的な役割を担っています。晩年には政党政治の必要性を認め、立憲政友会を結成するなど、日本の立憲政治の基礎を築きました。
問5	答え 1 関税自主権	幕末に結ばれた不平等条約には、日本にこの権利がないことが定められていました。そのため、安い外国製品が大量に流入しても高い税率をかけて国内産業を守ることができず、経済的な自立が困難となっていました。1894年に陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した後、1911年に小村寿太郎がこの権利を完全に回復させたことで、条約改正が完了しました。
問6	答え 3 日本はロシアを将来の競争相手と強く意識するようになり、「臥薪嘗胆」を合言葉に軍備拡張を進め、1902年の日英同盟締結へとつながった。	日清戦争後に獲得した遼東半島を、ロシア・ドイツ・フランスの圧力によって返還せざるを得なくなったことは、当時の日本国民に強い不満と危機感を与えました。特に満州への進出を目論むロシアへの対抗心が強まり、日本は軍備拡張を急ぐとともに、同じくロシアの南下を警戒していたイギリスとの間に日英同盟を結ぶという外交方針の転換期となりました。
問7	答え 2 津田梅子	岩倉使節団にわずか6歳で同行した津田梅子は、約11年間のアメリカ留学を経て帰国しました。当時の日本では女性が専門的な知識を学ぶ場が限られていたため、英語教育を通じて女性の個性を尊重し、自立した女性を育成することを目指して1900年に女子英学塾を設立しました。他の選択肢のうち、樋口一葉は明治時代の小説家、平塚らいてうは『青鞥』を創刊した女性解放運動家、市川房枝は大正から昭和にかけて女性参政権運動を指導した人物です。
問8	答え 1 満州	ロシアは義和団事件の混乱に乗り、清の東北部にある満州へ自国の鉄道警備などを名目に大軍を派遣し、実質的な軍事占領下に置きました。事件後、他の列強が軍を撤収させた後もロシアが満州に留まり、南下政策を強めたことは、韓国（朝鮮半島）への影響力を確保したい日本にとって安全保障上の大きな脅威となりました。これが1902年の日英同盟締結や、1904年の日露戦争勃発を招く直接的な背景となりました。
問9	答え 1 筑豊炭田から得られる石炭や、中国大陸から輸入する鉄鉱石の利用に便利な場所だったため。	重工業の発展には、燃料となる石炭と原料となる鉄鉱石の確保が不可欠でした。八幡製鉄所は、国内最大の石炭産地であった筑豊炭田に近く、また地理的に近い中国大陸（大冶鉄山など）から鉄鉱石を運搬するのに有利な海岸沿いに建設されました。これにより、軍事や鉄道建設に必要な鉄鋼の国内生産が進められました。
問10	答え 2 文明開化	明治政府の近代化政策に伴い、欧米の文化や制度が急速に導入された現象を指します。食生活でのザンギリ頭や牛鍋の流行、建築での煉瓦造りの導入など、人々の生活スタイルが伝統的なものから西洋的なものへと大きく変化しました。
問11	答え 2 それまでの外交権のみを制限する保護国化から、完全に主権を奪い日本の領土とする植民地支配へと移行した。	日本は1905年の第二次日韓協約（乙巳条約）で韓国の外交権を奪い、統監府を置いて保護国としていましたが、1910年の韓国併合によって完全に主権を奪い、領土の一部として併合しました。これにより、朝鮮総督府を通じた直接的な植民地支配が始まりました。
問12	答え 3 日本が韓国（大韓帝国）における優越的な立場にあることを、ロシアが認める内容であった。	日露戦争の講和条約であるポーツマス条約では、日本が韓国に対する指導・監督などの優越的な立場を持つことや、樺太の南半分を日本領とすること、長春以南の鉄道利権を譲り受けることなどが定められました。日清戦争の時とは異なり、敗戦による財政悪化を理由にロシアが拒否したため、賠償金を得ることはできませんでした。
問13	答え 1 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切に する人間本来の感情から、戦争への悲しみと 平和への願いを表現した。	この詩が発表されたのは1904年、日露戦争の激戦地である旅順に弟が送られた際のことです。当時は「天皇のため、国のために死ぬ」ことが美徳とされた時代でしたが、晶子は肉親を想う一人の人間としての切実な願いを歌い上げました。この表現は当時の言論界で激しい論争を巻き起こしましたが、文芸雑誌『明星』などを通じて、個人の尊厳や人間性を重視する近代思想の発展に大きな役割を果たしました。
問14	答え 2 廃刀令や秩禄処分によって、特権を失った士族たちの政府に対する不満が高まったこと	明治政府が進めた四民平等の政策や、帯刀を禁じる廃刀令、家禄（給与）を廃止する秩禄処分などは、武士としての誇りや経済的基盤を奪われた士族たちの強い反発を招きました。これらの不満が爆発し、西郷隆盛を首領として九州で起こった最大規模の反乱が西南戦争です。